



# KIFA Plaza

鎌ヶ谷市国際交流協会広報誌

第63号

2009年(平成21年)3月26日  
 発行：鎌ヶ谷市国際交流協会  
 〒273-0195 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1  
 TEL 047-445-1141 (内550)  
 FAX 047-441-9400  
 http://www.kifa.gr.jp



## こうりゆう かいてんちゅう 「KIFA 交流カフェ」 開店中

がいこく ひと はなし わ ひろ  
 外国からきている人たちと “話の輪を広げましょう”

日本語を覚えたら、日本の人たちと、友だちになって話してみたい—そんな希望を持っている外国人たちが集まって、知りたいことなど、情報交換しましょう。

鎌ヶ谷市と近隣の町に住んでいて、困っていることや知りたいこと、出身国のことを日本語で、いろいろお話しできるのが「KIFA 交流カフェ」です。日本語を話して、新しく友だちを作る機会になります。KIFAのスタッフが、日本語でお話しする楽しい場所を提供します。

これまで4回開きました。話してきた外国人は、インド、バングラデシュ、インドネシア、中国、韓国、フィリピン、スリランカなど、合わせて54人です。また、日本の現役の大学生もきてくれました。カフェにきた人たちは、出身国や日本にきて何年過ぎたかなど、自己紹介をして、グループに分かれて自分の話をしたり、ほかの人の話を聞



中国のお正月行事とお茶のお話をするソンさん



集まった人たちは、テーブルに分かれて、話をしたり、聞いたりします

いたりします。  
 楽しいイベントもあります。1月には台湾出身のソン・ルファンさんが、中国のお茶をいろいろ用意してきて、中国のお正月のお飾りや行事、食べる物を紹介してくれました。みんなは、中国茶を味わったり、おまんじゅうやお菓子、木の実をいただきました。ソンさん、ありがとうございました。

これからも、日本の伝統的なお祭りや、きてくれた外国人から珍しいお祭りの話が、聞けるかもしれません。ひとりできてもいいです。お友だちを誘ってきてもいいです。「KIFA 交流カフェ」に遊びにきてください。

●7月までにカフェを開く日は  
 毎月第2日曜日です。

- ・4月12日、5月10日、6月14日、7月12日でどの日も第2日曜日です。原則として1時30分から始まります。
- ・場所は中央公民館（新京成線初富駅、イトーヨーカ堂の隣り）です。会場に直接きてもらえば、スタッフがいます。少し日本語が話せるだけで大丈夫。楽しくお話ししましょう。

外国人日本語学習者に、もっと日本の文化に親んでもらおう！

# 「初めて毛筆で書きました」書道学習会開催



写真は、スタッフの指導で真剣に筆を運ぶ学習者（左上）、ボードに並べられた書道作品の数々（右下）、自分の力作を掲げて満足顔の学習者たち（右）

日本語教室部会の特別学習会が、08年12月16日午後7時30分から中央公民館で開かれました。今回のテーマは日本の伝統文化の「書道」。参加した日本語学習者は10カ国25人。みなさん真剣に、しかし楽しそうに毛筆による初体験の「習字学習」に取り組みました。

## ◎戸惑いながらチャレンジ

中央公民館学習室3の長机の上には、新聞紙、筆、墨、半紙が配布され、外国人日本語学習者たちは、ちょっぴり緊張しながら席に着きました。「ふじ」「ひかり」「山」「初雪の山」などの、手本文字も用意されています。みんな、うまく書けるかな？ という表情です。

出席した学習者25人のお国は以下の10カ国。フィリピン、ベトナム、タイ、インドネシア、バングラデシュ、インド、スリランカ、オーストラリア、ブラジル、そして中国。中国人以外のほとんどが初の書道体験です。

最初にボランティア・スタッフの担当代表が書道の作品を紹介し、書き方の基本説明をしました。そして10数人のスタッフが筆に慣れるよう、縦・横の線、跳ねなどの要領を手にとって指導します。当初は戸惑っていた学習者も、お手本の簡単なひらがなにチャレンジです。

## ◎出来映えのいい作品に拍手

日本語にもう少し心得のある学習者は「ありがとう」「こんにちは」「勉強が大好き」など、オリジナルのメッセージを一生懸命に書き上げました。初心者も含め次第にみんなは慣れてきたようです。

スタッフの指導で、自分の名前に漢字の当て字を覚えてもらう人たちもいました。たとえば「ジェンマ」さんは「示円麻」、「クマル」さんは「久麻流」などと。これは学習と遊びを兼ねた試みで好評でした。

こうして完成した、それぞれ自慢の書道作品がみんな

に発表されました。素晴らしい出来映えの作品には思わず全員から拍手がわきました。

## ◎これからも継続してほしい

みんなの作品を並べて講評が行われ、力作を掲げて記念撮影に収まり、和気あいあいのうちに2時間の「書道学習会」は終わりました。真剣に毛筆に挑んだ外国人学習者たちの感想は、以下のようでした。

「もっと時間があれば、もっと練習したかった」  
「初めてで難しいけど、筆の作法を教わりよかった」  
「日本のことがちょっと分かったような気がする」

日本の文字文化を、KIFAで日本語を学ぶ外国人に楽しく体験してもらう「書道学習会」は、ボランティア・スタッフ、学習者ともども満足顔のひとつときでした。これからも継続してほしい企画のひとつです。

## 日本語教室で勉強したい外国人のために

### KIFA・日本語教室

- 場所・鎌ヶ谷市中央公民館（新京成線初富駅そば）
- 時間・火曜教室（毎週火曜日）19:30～21:00  
日曜教室（第2、4日曜日）10:30～12:00
- 受講料・KIFA会員（火曜教室）年間1000円／非会員4000円  
・KIFA会員（日曜教室）年間500円／非会員2000円  
・学生割引あり
- 連絡先・鎌ヶ谷市国際交流協会（KIFA）事務局
- tel・047-445-1141（内550）平日9時～16時まで受付

## 「日本語ボランティア養成講座」開催のお知らせ

### 外国人のための「日本語学習」のボランティアをしてみませんか

外国人の日本語学習をサポートしてみませんか——まったく日本語を知らないで来日し、鎌ヶ谷市や周辺の市に住み、働きながら生活している外国人にとって、「切実な願い」は、早く日本語を話し、聞くことが出来るようになることです。

KIFAには、日本語を学びたい外国人をお手伝いする「日本語ボランティア」が大勢います。そんな外国人のため、定期的に（毎週火曜日の夜と隔週日曜日の午前・中央公民館、P2の囲み参照）日本語学習の時間を設けています。ボランティアメンバーが、教室に来る外国人たちと一対一で、テキストや教材を使って学習します。そのためには、日本語指導の専門の先生による、講座を受講していただき、正しい学習方法を身に付ける必要があります。

KIFAでは新年度事業として「日本語ボランティア養成講座」を、右の詳細の通り開催します。経験豊かな専門講師による、短期集中の講座になっております。この際、「日本語で日本語の学習法を学ぶ」貴重な機会として、また、意義あるボランティア活動の入り口として、この講座に多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

### ◆養成講座の詳細はつぎの通りです◆

＜開催日＞初級Ⅰ＝5月30日、6月6日、13日、20日、27日、7月4日、11日、18日、25日、8月1日

初級Ⅱ＝8月29日、9月5日、12日、19日、26日。（Ⅰ、Ⅱともすべて土曜日です）

＜時間＞ 13：30～16：30（3時間）

＜場所＞ 中央公民館学習室2

＜講師＞ 初級Ⅰ 松本明子先生

初級Ⅱ 品川雅子先生

＜定員＞ 30人（先着順）。定員に満たない場合は開催しない可能性もあります。

＜受講料＞KIFA会員 8,000円 非会員 12,000円

＜教材費＞初級Ⅰ「みんなの日本語Ⅰ」

（本冊・分冊）合計4,725円

初級Ⅱ「みんなの日本語Ⅱ」

（本冊・分冊）合計4,725円

注1）教材費は、受講料以外に別途必要になります。

注2）分冊は英語、中国語ほか8カ国の翻訳・文法解説版です

◆申し込み受付 4月27日（月）までに事務局あてに、電話またはEメールにて、受講者の氏名、電話番号、会員・非会員の別、テキストの有無をご連絡願います。

・電話番号：047-445-1141（内線550）

・Eメールアドレス：kifa-event@siren.ocn.ne.jp

## 日本語教室校外学習会

### 葛西臨海公園を楽しむ

KIFA日本語教室部会では、08年11月23日（日）に恒例となっている校外学習を行いました。

校外学習は外国人学習者に日本の文化や歴史、習慣を知ってもらったり、学習者やボランティアが親睦を深めたりする機会として、年1回行ってきました。今回の目的地は葛西臨海公園。参加者は学習者と家族ら11人、ボランティア9人。JR京葉線の車窓からは富士山もきれいに見え、素晴らしい遠足日和でした。

#### ●水族園の大回遊水槽にまず感嘆！

10時すぎに臨海公園に到着。まず、水族園の見学をしました。館内に入るとすぐ目に入る大回遊水槽に、みんなから「ほうーっ」の声が出ます。

館内では水族園のボランティアガイドもしている、KIFA日本語ボランティアの松岡昭男さんに、専属のガイドになってもらい、丁寧でわかりやすい日本語の説明で、より興味深く見学できました。とくにペンギンのエリアで、ペンギンの可愛らしい仕草について見とれてしまう姿も見られました。

#### ●みんなでわいわいバーベキュー

水族園見学の後はバーベキューの昼食。ボランティアも学習者も一緒になって調理する、楽しい和やかな



楽しい記念の日でした

ひと時となりました。日頃の学習時にはなかなかゆっくり話す機会がありませんが、このときは誰とでも、自由に気軽に話すことができました。お国自慢の料理のこと、家族のこと、日本で行ってみたい場所のことなど、いろいろな話題や情報交換で盛り上がり、日本語の得意な人も、そうでない人も、学習時には出せないジョークも飛び交い、あっという間の2時間半となりました。

#### ●大観覧車からの眺めに感激

締めくくりは大観覧車です。一周16分の大観覧車は日本一の高さであって迫力満点でした。東京湾に浮かぶ船やディズニーランド、富士山まで見ることができ、大満足でした。降りた後「面白かった」「また乗りたい」「ちょっと怖いね」など、少し興奮気味な感想が聞かれました。

帰りもほぼ時間通り、参加者全員「楽しかった」という感想で締めくくることができました。実りある校外学習でした。（日本語ボランティア 校外学習担当K・S）



参加した受講生の皆さん

「語学の学習は継続と繰り返しです。あとは実践です」——飯田文夫研修部会長が受講修了生の皆さんを祝福しました。語学研修講座の2008年度閉講式が2月1日(日)、総合福祉保健センター大会議室で行われました。

昨年5月からスタートした2008年度の「語学研修講座」は英語A、B、中国語、ハンゲルが各30回、子ども英会話教室(スマイリーキッズ)が25回の授業が開かれました。

この日、会場には、好きな外国語の修得に励んできたクラスメイト(熟年者が多いようです)の皆さんが、うれしくてたまらない様子で集まってきました。閉講式出席者は英語A18人(講座受講者29人、以下同)、講座内容を少し上級にした英語B10人(19人)、中国語10人(16人)、ハンゲル17人(24人)、そして子ども英会話教室がお父さん、お母さん同伴で23人(31人)です。

飯田部会長は、出席の皆さんに「約8ヵ月、それぞれの外国語に慣れ親しんでこられたと思います。学んできて最大の喜びは“通じた”ことを実感したときです。これからは積極的に試みてください」と励ましの言葉を贈りました。

◆講座出席皆勤賞9人に記念品

今年度の各講座の皆勤賞は、つぎの9人の皆さんでした。

- ・英語A：山村弘幸さん、千葉つや子さん、星野幸也さん
- ・英語B：入戸野恵子さん
- ・中国語：河村武さん、佐々木陽子さん、吉田稔さん
- ・ハンゲル：小川恵子さん、柳好美さん

酒井哲郎KIFA会長から「楽しい講座であったことでしょう、私もうれしい限りです」と、それぞれの方々に記念品が贈られました。

◆講師の講評「楽しい講座でした」

続いて各講座の講師から、講評と教室での思い出を話していただきました。

☒英語A Allison Yoshimuraさん(水曜日・13:00~14:30 中央公民館)

「教えていて、本当に楽しかったです。最初のころは初心者でしたが、積極的に取り組んで



5人の講師。左から胡丁毅、林志奈、アリソン・ヨシムラ、ジェームス・チエネリ、ステイファニー・ノックスの各先生方

2008年度

KIFA 語学研修講座閉講式と発表会

くれました。クリスマスパーティや釜飯屋さんに連れていってもらったときも、くつろいだ雰囲気、英語を話しました。わたしもすごく楽しい時間をすごせました。これからも英語の勉強を続けてください。“継続は力なり”ですね

☒子ども英会話教室 Stephanie Knoxさん(土曜日・9:30~12:30 まなびいプラザ)

「子どもたちと、英語で話せて、楽しく勉強できました」

☒英語B James Cheneryさん(木曜日・19:20~20:50 北中沢コミュニティセンター)

「今年は少しだけ難しかったのに、皆さんよくがんばってくれました。KIFAの講座にご参加いただきありがとうございます」



子ども英会話教室

「ドキドキわくわく」研修の成果、クラス発表会

閉講式の後半は、楽しい思い出をこめたクラス発表会です。練習どおりに演技できるか、ほかのクラスのどんな舞台が見られるか、ドキドキわくわくです。

\*子ども英会話教室

先生のStephanie Knoxさんのギター演奏で「The “I’m Happy” Song」や「Days of the Week Song」を、キッズたちは英語で合唱し、うれしい楽しい気持ちを、足踏みをしながらかわい舞台を見せてくれました。

\*英語A

Allison Yoshimuraさんの指揮、ご主人のDavidさんのギター伴奏で「ロンドン橋」を演技を交えて歌う。次いで「ドレミの歌」をそれぞれdo re mi fa so laなど記した、ボードを上げたり下げたりして、動く歌を英語で披露し拍手喝采でした。



皆勤賞9人の晴れ姿

☒ハンゲル 林志奈(イム・ジウン)さん(金曜日・10:00~11:30 南部公民館)

「語学の勉強というのは、その国の文化を理解することになります。もっと楽しくなります。これからも続けていってください」

☒中国語 胡丁毅(フー・ディンイー)さん(火曜日・10:00~11:30 くぬぎ山コミュニティセンター)

「まったくの初心者と少しの経験者と一緒に勉強して来ました。とても熱心で、ビックリするほど成長しました」

このあと、講師の皆さんに、各クラスの代表から、感謝をこめて花束を贈り、閉講式の前半が終了しました。



英語A

\*ハンゲル

ロシアの民話「大きなカブ」の舞台劇です。はじめは日本語でストーリーだけを紹介して、そのあと演技付きのハンゲルです。見えているけれど、なかなか抜けない大きなカブが、みんなの協力でみごとに抜けました。

おまけに、韓流ドラマ「チャングムの誓い」の挿入歌「オナラ」を合唱。「オナラとは、来てください」という意味です。

\*中国語

中国語検定ゲームです。漢字で書いたパネルを2つ、あるいは3つ掲げて、例えば「手話」「手帳」「手札」のうち「ケータイ」に該当するのは、どれか? 受講生が発音し、会場の人たちは正しい漢字パネルを当てるのです。胡先生が正しい発音を示し、正解を知らせます。正解者は立ち残ります。最後の10人に賞品が出て会場を大いに沸かせました。

\*英語B(中級クラス)

受講生がそれぞれ英語俳句に挑戦し、秀逸な



花束の贈呈



ハンゲル



英語B



中国語

句作を紹介してくれました。原文のまま掲載します。

◎ A Village among the hills falling, the red leaves somewhere (山里は 何処からとなく 散るもみじ) Teruko T.

◎ Drink and Sweat Drink and Sweat every day is hot Summer (飲んで汗 飲んで汗の 暑

第3回・KIFA英会話サロン開催

研修部主催の本年度第3回「英会話サロン」は08年12月14日(日)午後2時から、総合福祉保健センター大会議室に、市民41人の皆さんが集まり、開かれました。3人の外国人ゲストスピーカーは話題のテーマを5分間ずつスピーチ。そのあと各テーブルを回って、英語だけで語り合う有意義な時間を過ごしました。

3人の外国人ゲストスピーカーと話題テーマは、つぎの通りでした。

●2009年度「語学研修講座」のお知らせ●

講座名	講師名	開催曜日・時間	会場
英語A	Allison Yoshimura	水 13:10~14:40	中央公民館
英語B	Ian Jelley	木 19:20~20:50	北中沢コミュニティセンター
中国語	胡丁毅 (Hu Dingyi)	火 10:10~11:40	くぬぎ山コミュニティセンター
ハンゲル	林志奈 (Imu Ziunn)	金 10:10~11:40	南部公民館

\*各講座とも、5月末から30回開かれます。  
\*各講座25人、応募多数の場合は抽選。  
合同開講式は5月24日(日曜日)午後、総合福祉保健センター大会議室にて行います。  
\*会費、応募方法などの詳細は、4月1日の「広報かまがや」に掲載します。

い夏) Mineko K.

◎ Fallen mature apricots boiled and put in Sweet jelly (熟し落ち 梅の実拾って 水ようかん) Keiko N.

◎ Around the Stewing pot happy voices talking in my house (鍋囲み 話はずむ 我が家あり) Sueko U.

◎ Soon After New-Year Additional Age Making Me Depressed (また来る新年 更なる加齢 失望せり) Masayuki K.

◎ Morning glory is going to wilt soon by summer sun (朝顔や すぐに萎れる 暑さかな) Masayuki A.

◎ In the library breaking up the silence my cellular phone rings (図書館の 静けさ破る 携帯電話) Takayuki S.

◎ I walk outside The silver moon floats Following me (夜歩く 銀の月影 従えて) Kaori A.

◎ Deep Autumn Through the long night I must study English (秋深し 夜長に英語 学ばねば) Michie K.

◎ I'm picking berries Cicadas are chirping around me (木の実摘む 我をつつみし 蝉しぐれ) Midori S.

◎ Clearly blue sky all over the field there are beautiful flowers (空高く 野原一面 秋桜) Yuko H.

①Derek Smithさん(カナダ)「楽しいクリスマス」——カナダのクリスマスを紹介。とくに親戚が大勢集まり、美味しい七面鳥料理をいただきながら、舌鼓をうつシーンには、参加者は「いいな、食べたーい」と大爆笑……。

②Hu Dingyiさん(中国)「北京五輪とその後の中国」——北京オリンピックで、中国チームが大活躍して、国中が大いに盛り上がったこと。

③Scott Smithさん(アメリカ)「米・東海岸ヨット旅行の30日間」——日常生活から離れた洋上30日間の体験を中心に、話がはずみました。



ノックス先生と子どもたち



ハロウィンを楽しむ



クリスマス会も英語のお勉強

## KIFA・子ども英会話教室「スマイリーキッズ」に集まれ!

# 鎌ヶ谷っ子を 世界に通じる 国際人に育てよう

「地域の子どもたちに、言葉を通じて異文化を理解してもらい、世界に通じる国際人に育ててもらおう」

これは2003年3月、KIFAが新事業として開催した「Hello! Good Morning! 親子で英語を親しむ会」のキャッチコピーです。

この主旨は、同年秋、子ども英会話教室「スマイリーキッズ」(全5回)として実現し、受講生の小学生16人でスタートしました。そして父母からの強い希望もあり5年後の08年度には、受講者31人、3クラス、全25回にまで成長し今日に至っています。

### ※遊戯を取り入れながら英語をマスター

09年1月のある土曜日の午後、まなびいプラザの子ども英会話教室。1クラス10人の子どもたちが、08年度講師のステファニー・ノックス先生の指導でゲームをしたり、歌を歌ったりして楽しくレッスンしています。いや、遊戯しているようで自然と英語をマスターしていくことが大切なんです。

先生は、アメリカのピッツバーグ出身。旅を愛し、異

### ♡ステファニー・ノックス先生からメッセージ♡



Hello! If you want study English, you should come to English class. We have a lot of fun we learn.

Learning other languages is very important, if you open your mind and expand your world. If you study English, you can communicate with people all over the world! I hope to see in English class.

### —2009年度【子ども英会話教室】のお知らせ—

- ・受講生＝対象は小学生(3クラス、各10人程度。児童の参加状況によりクラス編成します)
- ・開催日・時間＝土曜日9:30～12:30(1クラス50分)
- ・期間・回数＝5月23日～1月30日(全25回)
- ・会場＝まなびいプラザ(富岡2-6-1)
- ・受講料＝20000円(KIFA会員17000円、家族会員12000円) ※テキスト代は実費負担
- ・募集＝往復はがきに、住所・氏名(フリガナ)・電話番号・学校名・学年・会員番号(会員の方)を記入、鎌ヶ谷市国際交流事務局あてに申し込んでください。

文化を学ぶことが大好き。これまでカナダ、パナマ、ナイジェリア、オーストラリア、ニュージーランドを経て来日。1年間限定の指導を終えた先生から、これから英語を学ぼうとする子どもたちに、「メッセージ」(左下記の英文)を寄せていただきました。

### ※お母さんたちの感想

「同じレベルの子どもと一緒に学べるのがいいですね。仲間がいっぱいいると意欲がわくみたいですね」

「1年間、楽しんで娘は通うことができました。先生をはじめ、スタッフの方々に感謝します」

これは子ども英会話教室に、子どもを通わせた保護者たちの感想です。

同じく保護者で、08年からKIFAボランティア・スタッフとして、教室を担当する林紅さんは、「歌やゲームで楽しく、みんなで学習しながら考える力がつくのが、この教室のグループレッソンの魅力です。将来は、鎌ヶ谷在住の外国人の子どもたちとも、この教室で会話ができればいい」。そして、保護者に「私たちと一緒にボランティアしませんか」と呼びかけています。

### ※2011年から小学校高学年に外国語授業

2011年から、小学校高学年に週1時間(年35時間)の「外国語活動」が必修化されます。ますます外国語を通じて異文化を理解し、交流を深めることが要請される時代に対応して、親子ともども、KIFAの外国語研修活動への積極的な参加が期待されます。

**子どもたちをバックアップする  
ボランティアに参加しませんか!**

ドイツ

KIFA外国家庭料理講習会

中国・広東

東西料理王国の「お味を楽しみました」



アネッテ植松さん

●アネッテさんのメニュー

①牛肉のロールまき（きゅうりのピクルスの牛肉まき）②ベイクドポテト③玉ねぎと肉の煮込み④アップルケーキなど4品。

調理体験

この日は朝から、あいにくの雨模様。しかし定時には事前に申し込んだ調理希望者が集まり、アネッテさんと野村さんのグループに分かれて、4つの調理台で作業開始です。

レシピを参考に下ごしらえが始まりました。今回の応募者は主婦が多く、さすが皆さん手際がいい。慣れた手つきで包丁となべを使い、協力しながら調理を進めています。両講師は2つ、3つの調理台を行ったり来たり、下ごしらえの要領を伝授。一番肝心な調味料と味付けには、さすがに自ら味見をしながら適量加減をチェックします。

出来上がったお料理が、パーティ会場に運ばれて行きます。

交流部会主催の外国家庭料理講習会が3月1日（日）10時から、東初富公民館で開かれました。ドイツ（ベルリンから車で2時間ほどの町・ヘムシュテット）出身のアネッテ植松さんと中国・広東省出身の野村千賀さんを講師にお願いしました。東西料理王国の登場とあって、講習希望者は非常に多く定員の26人で締め切りました。会食の参加者20人と合わせ46人が調理と交流パーティに盛り上がりました。



野村千賀さん(巴内はご主人)

●野村さんのメニュー

①ひき肉と竹の子のレタス包み②ワンタンスープ③タピオカのココナツミルクなど3品と持参のハッカクで香り付けた砂肝。

パーティ

美味しそうな匂いが漂います。いよいよパーティの開宴です。

アネッテさんが「ドイツ料理はソーセージだけではありません」(笑)と冗談まじりに強調し、今日の料理の素材と調理の方法を説明します。

次に野村さんも細部にわたり説明して、さらに「家で作ってきた、ハッカクで香り付けした砂肝」を提供してくれました。

このあと全員が皿とお椀を手に、8品の料理をいただき「美味しい」「いいお味」と盛んに舌鼓。講師のアネッテさんや野村さんに、素材や味付けの秘訣をうかがい、和やかなランチタイムです。「人に良いことは食べること」の意味を知りました。



⑤調理をする参加者たち。パーティでは話はずむ。⑥完成したお料理の一部です。



〔参照〕詳しくはKIFAのホームページで

パーティの第2幕は、お二人の講師に聞く文化交流タイムです。

●アネッテさんのお話……ドイツにも日本と同じく4つの季節（春、夏、秋、冬）があります。しかし5番目の季節もあります。なんだか分かりますか？（誰も答えられない）。それは“カーニバル”です。リオのカーニバルは夏に行われますが、ドイツのカーニバルは寒い冬なんです。毎年、11月11日の11時11分からテーマの検討、準備作業に入り、2月中旬にカーニバルのパレードが行われます。特別な服装をします。子どもたちに人気なのは、日本の忍者とお姫様、中国の服装だそうです。

●野村さんのお話……広東の中心地広州は、“食は広州に在り”と言われるほど、食材は豊富で有名な所です。広東料理を美味しく作るポイントは、魚料理は「新鮮な魚を蒸す」、肉料理は「紹興酒・老酒で臭みを取り、重曹で柔らかくする」、火加減は「強火で短く、食材の味を閉じ込める」、各種の調味料で「下ごしらえをキチンとする」ことだそうです。

続いてこの日の特別ゲスト、野村さんのご主人が、香港のホテルレストランで修行した厨房現場の様子を、ビデオで紹介してくれました。珍しい調理の様子の説明もあり、“広東料理の奥深さ”を知りました。

## KIFA法人・団体会員へ参加のご案内

鎌ヶ谷市国際交流協会（KIFA）は、市民による個人会員、家族会員、法人会員、団体会員等で構成されています。また、事業運営はすべてボランティアによって、魅力ある国際交流事業を推進しています。

現在、いくつかの団体・企業が会員として参加されており、協会事業の展開にご尽力いただいております。なお一層の活動発展のために、鎌ヶ谷市国際交流協会をご理解いただき、ご参加くださる企業・団体等を求めています。ますます国際化する本市の異文化交流事業にご協力をお願いします。

### ◆法人・団体会員のメリット

- ・社員の皆さんは、有料のイベント事業に、会員価格で参加していただけます。（1事業所5人まで）
- ・会報誌「KIFA Plaza」（年4回発行）で紹介します。会報誌は市内の公共施設に掲示、各自治会で班回覧（年2回）されます。

### ◆問い合わせ・申し込み

- ・年会費：10,000円

## 鎌ヶ谷市国際交流協会会長・酒井哲郎

- ・市役所3階の協会事務局（9時から16時）に申し込み等の書類が用意してあります。ご連絡いただければご案内します。

電話：047-445-1141（内線550）

Fax：047-441-9400

### ◆現在ご協力いただいている法人・団体会員の皆さん

＜法人会員＞東葛食品(株)、茂野製麺(株)、新和設備(株)、(有)岡田産業、皆川不動産(有)、(株)永井建設、那須設計工務(株)、鎌ヶ谷造園土木(株)、学校法人 一色学園、(株)千葉銀行鎌ヶ谷支店、(株)鎌ヶ谷梨ワインブランデー、(株)アメリカンランゲージスクール鎌ヶ谷校  
 ＜団体会員＞鎌ヶ谷市商工会、鎌ヶ谷ライオンズクラブ、鎌ヶ谷青年会議所、鎌ヶ谷市自治会連合協議会、鎌ヶ谷市庭園業組合、県立鎌ヶ谷高等学校、県立鎌ヶ谷西高等学校、鎌ヶ谷市小中学校長会、鎌ヶ谷市体育会、鎌ヶ谷市スカウト連絡協議会、鎌ヶ谷ロータリークラブ（順不同）

## 「通訳ボランティア会議」報告と意見交換



KIFA通訳ボランティア会議が2月14日（土）、まなびいプラザで11人が参加して開かれ、今年度の派遣状況の報告と意見交換を行いました。（写真）

通訳ボランティアは、個々の依頼で派遣になるため、なかなか一同に会する機会がありません。はじめて会うボランティアの方もいましたが、それぞれこの1年の通訳現場でのケースなどを報告しました。

今回は中国人の通訳ボランティア3人が参加し、日本で生活するうえでの疑問やちょっとした戸惑いに、他のボランティアが快く答える場面もあり、有意義な会合になりました。（M. H）

## 姉妹都市で夏休みのホームステイを

### 青少年のための夏休み短期留学のすすめ

鎌ヶ谷市国際交流協会（KIFA）では、鎌ヶ谷市教育委員会の後援を受け、過去6年にわたり、夏休みの約1カ月間、姉妹都市、ニュージーランド・ワカタネに、高校生以上の青少年を派遣するプログラムを実施しています。対象は、25歳以下の市内在住・在学中の高校生、専門学校生、大学生です。ホームステイをしながら、地元の特産品を味わいながら通学します。

\* 募集：①広報「かまがや」（5月15日発行予定）で募集開始。6月上旬締切予定 ②選考：6月中旬に面接による選考会実施予定 ③派遣人数：5人程度 ④派遣期間：2009年7月24日（金）～8月21日（金）予定 ⑤費用：費用は約25万円～30万円前後（為替レートによる変動あり）

\* プログラムの特徴：トライデント高校で通常授業3時間、特別英語授業2時間を毎日受講し、同校に通う生徒の家にホームステイします。

\* 安心なサポート体制：出発前にオリエンテーションを3回実施します。現地ではトライデント高校日本語クラスの先生が、滞在中の生徒を全面的にサポートします。

## ◎ お知らせ

### ◆2009年度KIFA総会

- ・日時：5月24日（日）午前10時～
- ・会場：総合福祉保健センター6階の大会議室
- ・会員各位のご出席をお願いします。

### ◆KIFAパンフレットを改訂

協会の設立趣旨、活動内容を広く市民に紹介するパンフレットを、国際化が進む市の状況等にあわせ、20年ぶりに改訂版を発行しました。どうぞご利用ください。

## 編集後記

今年のお花見は如何でしたか——08年度の最後の『KIFA Plaza』をお届けします。新しくオープンした「交流カフェ」や語学講座修了生の発表会、募集のお知らせなど、8ページの編集になりました。この会報誌はKIFAのイベント事業、お知らせなど、きめ細かな記録を残していくことを、主たる編集方針としています。速報性は更新の早いホームページと連携しながら協会ニュースを提供しています。

なお、08年度の編集スタッフは、竹内雄二、鈴木貞夫、関矢忠良、緒方堅吉、木下健治、橋田弘子、林幸治の7人でした。新たなスタッフの参加を歓迎します。